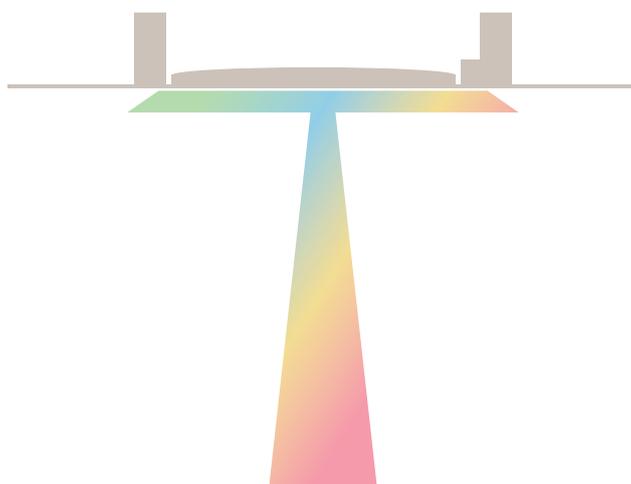


八重洲地下街 会社案内

一人ひとりにうれしい。旬の東京に出会える。

Yaechikaの新しいかたち



世界的メガターミナル東京駅に直結する八重洲地下街は、
東京の“今”を肌で感じられるショッピングモールとして、
安全・安心・快適なサービスにあふれた街づくりを目指します。

※Yaechikaは八重洲地下街株式会社の登録商標です。

東京を愉しむ。TOKYOを感じる。 Yaechikaの魅力をもっと。

東京駅を中心とした大規模な周辺開発事業により、
商業エリアとしてポテンシャルを広げる東京駅八重洲口。

その玄関口に相応しく、旬なファッションや話題のグルメ、OL・ビジネスマンのオフィスライフに役立つ
バラエティ豊かな約180のテナントが集積しています。

これからも大きく変貌する『TOKYO』を感じてもらうために、訪れる人々に新しい情報を発信し続けています。



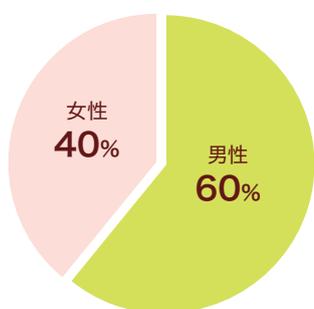
1日の来街者はおよそ15万人

Yaechikaを訪れるのはどんな人？

東京駅と直結し、銀座、日本橋、神田、有楽町の各方面に設けられた約20のエントランス。

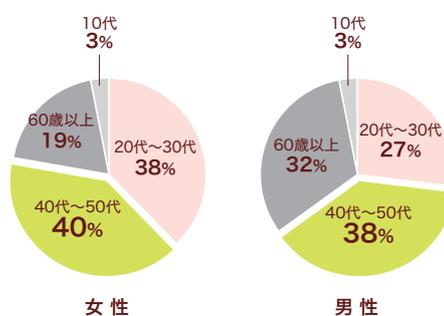
抜群のアクセス性を誇る八重洲地下街には、こんな人々が訪れます。

■ 男女比率 ■



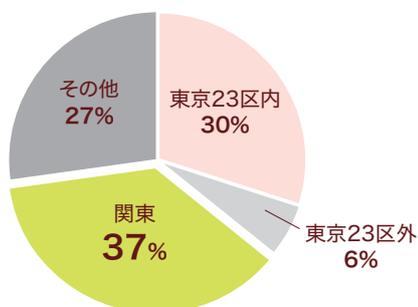
八重洲地下街では男性のお客様が多いですが、以前より女性比率が増加しています。土日になると約5:5と、女性比率が上がるという特徴があります。

■ 年代比率 ■



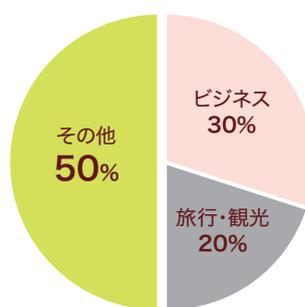
女性は20～50代、男性は40～60代が中心です。人口動態と同様に、40代以上の来街者が増加しており、比較的自由になるお金を持っている働き盛りの年代が男女ともに目立ちます。

■ 居住地 ■



東京都在住の利用者が36%を占めますが、東京駅立地という特性から関東圏にとどまらず広範囲よりの集客がみられます。

■ 来街目的 ■



就業地のため、ビジネスでの利用が多いですが、旅行・観光利用も土・日では増加傾向。その他、ショッピングや飲食利用での来街も多いと推測されます。

Yaechikaの魅力を多角的に発信

ショップ情報を効果的に発信するには? また来街したくなる接客サービスとは?

多彩なプロモーション活動を通じて、八重洲地下街の魅力をお客様にお伝えしています。

販 促 ・ イ ベ ン ト 企 画

● Web、SNSでタイムリーな情報発信

公式webサイト<yaechika.oom>での販促企画の告知に加え、LINEやTwitter、InstagramなどのSNSを活用し、Yaechikaの旬な情報をタイムリーに発信しています。



● 52面のデジタルサイネージを設置。販促、防災など多方面で運用

Yaechikaのシンボル、「メイン・アベニュー」には、70インチ縦型のサイネージを13柱52面に設置。Yaechikaの販促告知に加えて広告販売も開始。さらに、中央区の発信する災害情報等を受信し、タイムリーに配信する『情報混合表示システム Alertmarker+ (アラートマーカー)』※機能も付加し、安全・安心な地下街の実現を目指しています。



※ Alertmarker+ (アラートマーカー) 表示の状態 (株)日本無線提供

● コロナ禍で、密を避けた販促の実施

コロナ禍に伴い、密になる集客イベントは避けた販促、店舗の売上支援になる販促を行っています。スマホ1台で参加できる抽選会、プレミアム商品券の発売、LINEのお友だちへのご飲食・お買物券のプレゼントなどを行いました。

【密を避けた販促の例】



クリスマススマホ大抽選会

【店舗売上支援の例】



プレミアム商品券(20%プレミアム付与)



LINEお友だち限定
抽選でお買物・ご飲食券プレゼント

イ ン バ ウ ン ド 対 応

● 観光案内所を設置

海外のお客様へのご案内を強化するために、観光案内所を設置。多くの外国人の方に、ご利用いただいています。



● 約40の店舗で免税対応

Yaechikaでは、約40の店舗で免税対応し、外国人のお客様のお買い物をサポートしています。



C S 活 動

● お客様へのサービス向上

各ショップの店長やスタッフに向けた「CSセミナー」や、感動を生む接客技術を競う「ロールプレイング大会」ミステリーショッパーによる「サービス実態調査」など、横のつながりを意識した機会を設定。サービス向上に努めています。



● インナープロモーション

雑誌に取り上げられるなど、インナープロモーションの強化策として注目を浴びた「ヤエチカチャレンジ」スタッフ向けの知識・意識向上を目指して、2015年から継続実施しています。



東京駅八重洲地区再開発に合わせ リニューアルを開始！

国家戦略特区に指定された東京駅八重洲地区再開発に伴い、
街づくりの一翼を担うリニューアルを2022年以降順次展開していきます。

リニューアルポイント

多様な人が往来し交差する場に相応しい八重洲らしい場所づくりへ

Yae-Chic-Style

様々な街とつながる、各エリアでの拠点となる場づくり

街のLDK

地上の再開発ビル群との差別化を図るため先進性と懐かしさを融合し、地下でも季節感や時間変化などを五感で感じることができる空間を創造、また日々の中で新しい情報を発信し、都市での癒しの場所として、従来の地下街のイメージを一新します。



センタースポット イメージ
(2022年2月完成予定)



メイン・アベニュー イメージ
(2022年度完成予定)



ノーススポット イメージ
(2022年度完成予定)



サウススポット イメージ
(2022年度完成予定)

「安全と快適」をお届けする環境づくり

安心して過ごせる。快適にご利用いただける。

そんな八重洲地下街を目指し、さまざまな取り組みを実施しています。



セキュリティシステム

安全・安心で快適な地下街を作るため、24時間体制の防災センター（地下2階）と中央監視室（地下3階）を設置。気象庁から震度5弱以上の緊急地震速報を受信した場合は報知音に続き、館内放送で即座にお知らせします。また、防災センターを含め館内に4台のAED（自動体外式除細動器）を備えています。



会員制 貸会議室 八重洲倶楽部

JR東京駅直結の好立地が魅力の会員制の貸会議室。“駅近”・“ビジネス街”という立地から、各種会議をはじめ、講習会や面接会場、商品展示会、パーティの会場など、幅広い用途に活用されています。全9室・6名様から最大36名様までご利用いただけます。

防災情報の提供

大雨注意報や地震速報等をメインアベニューのデジタルサイネージで防災情報として提供しています。また、地下街にいても、お手持ちの携帯電話などで災害に強い地上デジタル放送やAM・FM放送が受信いただけるほか、4か国語（日本語、英語、中国語、韓国語）による避難誘導放送設備も備えています。

省資源・省エネルギー

八重洲地下街は、地域社会に貢献するとともに持続可能な低炭素化社会に向けた取り組みとして、高効率照明器具や人感センサー付照明器具を採用し、ファンやポンプにインバーター回転数制御を導入。BEMS (Building Energy Management System) によるエネルギー管理をおこなうなど、温室効果ガス排出量の削減に積極的に取り組んでいます。

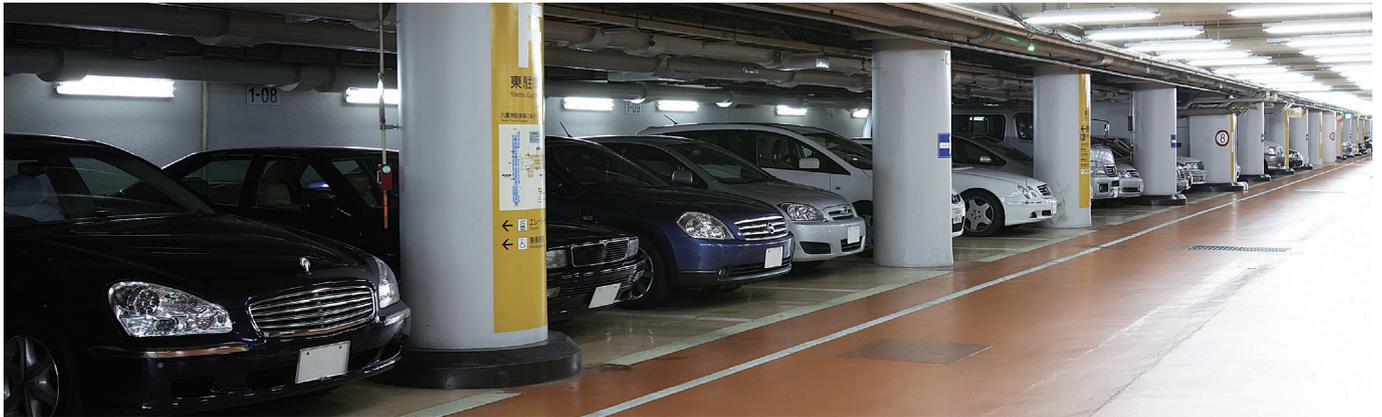


喫煙室

呉服橋・神田方面にある「ノース・スポット」、有楽町方面にある「サウス・スポット」、日本橋・京橋方面にある「イースト・スポット」の南北及び東に喫煙室を設置。室内を「加熱式たばこ専用エリア」、「紙巻たばこ専用エリア」に分煙し、密を避けて定員制としてご利用いただいています。

東京駅の玄関口にふさわしい大型駐車場

「東京駅八重洲パーキング」は、ビジネスからレジャー、ショッピングまで、
多彩なシーンに対応する利便性を備えています。



首都高速と直結するなど、アクセスもスムーズ。

地下2階に位置する、外堀通り沿いの「東京駅八重洲パーキング西駐車場」と八重洲通り沿いの「東京駅八重洲パーキング東駐車場」。八重洲地下街(地下1階)より往来ができるとともに、隣接するグラントウキョウ サウス/ノースタワーの駐車場や首都高速道路4号八重洲線と直結するなど、スムーズなアクセスを実現します。お支払いは現金、各種クレジットカード、電子マネーに対応。プリペイドカード、定期駐車券、駐車回数券もご利用いただけるなど、お客様の快適なご利用をさまざまな方法で図ります。

駐車サービス

八重洲地下街対象店舗で、
1店舗3,000円以上のご利用で2時間駐車無料に。

長時間割引

12時間30分以上24時間までの駐車料金が
自動車:8,000円(バイク:6,000円)に。

《旅駐得々プラン》

JR新幹線・在来線特急をご利用の場合、
通常1日8,000円の駐車料金が
自動車:5,000円(バイク:3,400円)に。

- ◎営業時間:24時間/年中無休
- ◎駐車場台数:774台
(東京駅八重洲パーキング 西駐車場・東駐車場)
- ◎駐車料金:
(自動車)10分 110円
30分 330円
1時間 650円
(バイク)30分 220円
※バイクは東駐車場のみ

駐車場アクセスマップ



首都高速(地下)につながる出口



東駐車場入口



西駐車場入口



グランルーフ下の駐車場と接続



グラントウキョウサウスタワーの
駐車場と接続

Corporate Profile

会社概要

社名	八重洲地下街株式会社
登記上の本社所在地	東京都中央区八重洲2丁目1番 八重洲地下街中1号
本社	東京都中央区八重洲2丁目1番1号 YANMAR TOKYO 4階
電話	(03)3278-1441(代表)
FAX	(03)3217-0625
創立	1958年(昭和33年)12月5日
資本金	1億円
決算期	3月
事業内容	地下駐車場並びに 地下ショッピングセンターの建設管理・運営
地下街	八重洲地下街(地下1、2階)
店舗数	約180店舗
従業員数	60名
主たる株主	株式会社大丸松坂屋百貨店 ヤンマーグローバルエキスパート株式会社 セイレイ興産株式会社
主要取引銀行	りそな銀行・三井住友銀行・みずほ銀行
地下街来街者	平日1日平均 約15万人

沿革

1958年(昭和33年)	12月	会社創立
1963年(昭和38年)	6月	第1期工事着工
1965年(昭和40年)	4月	第1期駐車場開業「八重洲東駐車場」
	6月	第1期地下街開業
1966年(昭和41年)	6月	第2期工事着工
1968年(昭和43年)	12月	第2期駐車場開業「八重洲西駐車場」
1969年(昭和44年)	2月	第2期地下街開業
1970年(昭和45年)	11月	地下街南部に店舗増設
1971年(昭和46年)	7月	地下街北部に店舗増設
1973年(昭和48年)	3月	全工事完了
	4月	首都高速道路4号八重洲線 八重洲トンネル開通 駐車場と接続
1987年(昭和62年)	3月	大規模設備更新完了
1997年(平成9年)	3月	第1次リニューアル完了
2007年(平成19年)	8月	北ゾーンリニューアル完了
	10月	南ゾーンリニューアル完了
	11月	グラントウキョウ サウス/ノースタワーと接続 当社が駐車場の一体運営管理を開始
2010年(平成22年)	11月	中央ゾーンリニューアル完了
2011年(平成23年)	5月	東ゾーンリニューアル完了
2013年(平成25年)	8月	駐車場名称を 「東京駅八重洲パーキング」に変更

施設・設備概要

構造	鉄筋コンクリート造(RC)
面積	約64,300m ²
店舗	約15,600m ²
駐車場	577台 (東京駅八重洲パーキング西駐車場・東駐車場)
駐車場出入口	路上出入口 6ヶ所 首都高速道路出入口 4ヶ所
地下街との接続ビル	JR東京駅 グランルーフ グラントウキョウ サウスタワー グラントウキョウ ノースタワー 八重洲口会館ビル 八重洲ダイビル スターツ八重洲中央ビル 東京建物ビル 新槇町ビル 八重洲駅前合同ビル 八重洲ヤヨイビル
電気設備	自家発電設備(2基) 3,500KVA 蓄電池設備 1,400AH
消火設備	屋内消火栓 スプリンクラー 泡消火設備 窒素消火設備(3台) 受水槽 消火ポンプ 消防用水
警報設備	自動火災報知器 非常電話 拡声装置 非常用連絡装置 ガス漏れ火災警報装置 監視テレビ用カメラ

役員

代表取締役社長	窪田 弘美
専務取締役	丹羽 亨
常務取締役	村井 良輔
取締役	樋山 義朗
取締役	富田 康一
取締役	林 乾介
取締役	松原 亜希子
取締役	山岡 照幸
監査役	中路 秀宏
監査役	佐藤 豪
監査役	桑原 朗